

1

第二回美しい森林づくり全国推進会議

美しい森林づくりに 向けた気運の高まり 福田総理も賛同



出井伸之氏



若林正俊農林水産大臣



土橋正幸氏

六月二七日、東京千代田区の全国都市会館にて第二回「美しい森林づくり全国推進会議」が開催。冒頭で本会議の代表である出井伸之氏が「日本の森林は本場に素晴らしい世界に冠たる森林国だけれども、森林は単に放置してあるだけでは駄目で、人が手を入れていかなければならないというのが「美しい森林づくり」の要点だと思えます。昨年の会議で採択した「美しい森林づくりのための行動宣言」にもあるように、幅広い国民参加と国産材の活用による美しい森林づくりを進め、森林・林業分野で世界でリーダーシップを取っていくことが非常に重要だと思

います」と挨拶されました。続いて

来賓として出席した若林正俊農林水産大臣は、「これほど多くの方々、森林づくりに関心をもち、活動しているような国は、他に例をみないのではないのでしょうか。七月には「環境・気候変動」が主要テーマの一つとなる「G8北海道洞爺湖サミット」が開催されることになっており、地球温暖化をはじめとする、国民各界各層の環境意識は一層高まってきています。農林水産省としては、かけがえのない森林を守り育て、地球温暖化防止にも貢献していくため、間伐の実施を緊急に進めるとともに、一〇〇年先を見据えた多様な森林づくりを推進しているところとす」と述べられました。また、発起人及び構成団体等も壇上に登場。社団法人日本将棋連盟会長の米長邦雄氏、プロ野球マスターズリーグ運営委員会議長の中野球マスタースリーグ東京ドリムス監督の江夏豊氏、社団法人日本経済団体連合会環境安全委員会地球環境部長の猪野博行氏、京都府副知事・社団法人京都モデルフォレスト協会副理

事長の小石原範和氏、社団法人ガールスカウト日本連盟会長の石井直子氏が、現在行っているおもな活動（木づかいや緑の募金活動等）について発表しました。

その後、サミットを控え多忙を極める中、福田康夫内閣総理大臣が会場に駆けつけ、「環境の面から言ってもとても大事な森林をぜひ皆様方の手で育てていただきたいと思います、心から願っております。現在、美しい森林づくり全国推進会議の皆々様が取り組んでいらっしゃる、植樹や間伐といった森林整備、国産材利用といったような運動や活動をぜひ強化していただきたいと思います。政府もこれから、一生懸命環境の問題に取り組んでまいります、国民一人ひとりが環境のことを考えていただくため、七月七日を「クールアース・デー」として、一斉消灯などの取組をしたいと思えます。ぜひ皆さんも環境にいいことを何かしようと考えていただきたいと思います」と述べられました。これを受け、子ども会とガールスカウトの子ども達から、クールアース・デーにあわせて、日本の森林で育った木を使った美しい森林づくりに向けた行動を起こしていくことが宣誓されました。